

令和6年度第3回上下水道事業審議会 議事概要

1 日時及び場所

令和7年2月13日（木） 午後2：30～3：32

知立市役所 3階 第1会議室

2 出席者及び欠席者

（1）出席者（9名）

（2）欠席者（1名）

（3）事務局（10名）

3 議題及び内容

1 部長あいさつ

2 議題

（1）【水道事業】知立市新水道ビジョン及び経営戦略の中間見直しについて

（2）【下水道事業】知立市下水道ビジョンの中間見直しについて

3 その他

報酬の支払いについて

今後のスケジュールについて

4 議事概要

議題

（1）【水道事業】知立市新水道ビジョン及び経営戦略の中間見直しについて

知立市新水道ビジョン中間評価書（案）について説明後、質疑応答

経営戦略改定（案）について説明後、質疑応答

（2）【下水道事業】知立市下水道ビジョンの中間見直しについて

知立市下水道ビジョン中間評価書（案）について説明後、質疑応答

5 主な意見、質疑応答

議題

（1）【水道事業】知立市新水道ビジョン中間評価書（案）

【会長】

意見、不明点等、ご質問をお願いします。

【委員】

直接関係ありませんが、今日本全国でPFASについて騒がれています。知立市の現状は

いかがでしょうか。

【事務局】

暫定基準がございまして1リットルあたり50ナノグラムとなっており、PFOS,PFOAの合計値がそれ以下であること、となっております。知立市は井戸水を使っております、その検査をしましたところ、5ナノグラム未満という結果がでております。

【委員】

その暫定基準は他国と比べて高いと言われているようですが。

【事務局】

他国では低いところもあるそうですが、人の体重が50キログラムの場合を基準としています。その人が生涯水を飲み続けても影響が出ない数値として計算されています。知立市ではそれよりも低い結果が現れています。

【委員】

知立市独自で基準を設けることはできないのでしょうか。

【事務局】

それは難しいです。令和8年度あたりから検査項目に入ることによって水質検査の必須項目となります。その際に基準値が変わるかわかりませんが、そこで定められることとなります。

(2)【水道事業】経営戦略の中間見直しについて（案）

【会長】

前回25%ということでご準備いただいたのですが、市役所内で改定率の再検討が行われたということで再提出され、今回審議のうえ、パブリックコメントに諮ったのちに議会へ提出するということがよいですか。

【事務局】

議会のほうには説明だけさせていただいて、3月1日から1か月間パブリックコメントを実施します。その後4月にパブリックコメントのご意見を集約し、4月中に審議会ののち、答申をいただくものと考えています。

【委員】

使用者にとっては改定率が下げられることはありがたいのですが、前回令和10年のときに特別損失として5億3千万程度を計上していたと思いますが、その取扱いはどうになりましたか？

【事務局】

会計士さんと相談させていただき、特別損失につきましては会計経理上計上していまし

たが、実際に費用を伴わないものであることから今回の財政指標から外しても問題ないと回答をいただきましたので今回除外させていただきました。

令和10年度は浄水場の廃止が予定されていますので、経理上は残存価値の除却分を計上するということとなります。計上されていることで余計わかりにくいという意見もごもつともでしたので、今回除外いたしました。

【委員】

知立市の人口予測について、15%の間は緩やかに増えて、25%になったら緩やかに減っているように見えます。この根拠は为什么呢？

【事務局】

知立市第7次総合計画の見直しをかけていまして、その中に知立市の人口推計が掲載されており、2030年度に知立市の人口がピークを迎えるとあります。そのデータを採用させていただいておりますので、独自の予測ではありません。

(3) 【下水道事業】 知立市下水道ビジョンの中間見直しについて

【会長】

意見、不明点等、ご質問をお願いします。

【委員】

15ページに硫化水素の発生しやすい人孔などの下水道施設の定期的な清掃・点検を実施とありますが、具体的にどのようなことを行っているのですか。

【事務局】

知立市では年に一回以上、硫化水素が発生しやすい条件を満たしている箇所を、目視で点検を行っております。その検査で管の腐食等があれば、管の更生工事を行っています。

【委員】

知立市でも、八潮市のような事故が起こる可能性はありますか。

【事務局】

八潮市の下水道管は直径5メートル以上です。知立にある管の直径は、市管理の管で最大80センチ、県管理の管で最大1.6メートルです。そのため、知立で同様の事故が起こることは考えづらいです。

【会長】

知立は新しい管が多いと聞きました。

【事務局】

そうですね。知立は下水道普及率が高くて他市と比較すると低いですが、普及率を上げるための工事を多く行っています。そのため、新しく敷設した下水道管が多いと言えます。